

文教厚生委員会議会報告会報告書

報告日：平成 29 年 10 月 13 日

出席者	参加者	18 人	
	議会側	重光委員長、岩崎副委員長、小川委員、谷委員、北林委員、玉川委員、中川委員	
開催日時		平成 29 年 10 月 12 日（木） 19：00～20：30	
開催場所		高美が丘地域センター ホール	
実施内容報告	議会報告	テーマ	予算から見る子育て支援
		概要	平成 29 年度予算概要から、5 本柱の内、人づくりと安心づくりの中から、学校教育関係、青少年健全育成、給食センター、子育て支援、保育サービス等についてそれぞれの予算額及び内容について報告を行った。
		質疑応答	Q. 小学校増改築事業の予算 110,100 千円の内、小中一貫校についてはどの程度の予算なのか？また、その予算は高美が丘小学校区に当てはまるものはあるのか？ 【岩崎副委員長、重光委員長】 A. 予算の内、40,500 千円が測量設計等業務委託となっており、内容は志和小中一貫校の測量設計業務と、寺西小学校倉庫等解体・新築設計業務です。 Q. 高美が丘小中一貫校構想の中で、今年度予算で高美が丘小中一貫校の測量設計業務があると聞いたが、その他の予算に入っているのか？それとも全く入っていないのか？ 【岩崎副委員長】 A. 今のご質問に対しては一旦持ち帰らせて頂きたいと思います。（報告会終了後、答弁済） Q. 志和の小中一貫校については、教育委員会だけで進められているようだが、人口減少もかんがみまちづくり全体として考えなければいけない問題もある、議会、専門の委員会としてどのように考え、チェックされているのか？ 【谷委員】 A. これまで地域に対して、アンケートを取るなどして意見集約を行っているが、反対意見が多かった。再度説明会を行ったが、意見がまとまらなかった。専門家にも見てもらい危険個所の指摘も受けていることから、一般質問でも追及している。3 地区は統合できないという事から、2 地区での統合について話をしているがまだ、まとまっていない。 Q. 中身については大体のことは知っているが、今後進めるに当た

		っては、教育委員会だけでなく、まちづくり全体を東広島市として考えて進めるよう、議会としても発言してほしい。 【重光委員長】 A. 平成28年12月に市立小学校統合基本方針を改定し、地域活性化やまちづくりに関しても記述されているので、今後の課題にさせて頂く。 【岩崎副委員長】 A. 安芸津では東広島市で唯一統廃合されたところではあるが、今現在は地域と一体となって盛り上げている。 Q. 青少年育成事業についての内容について教えてください。 【玉川委員】 A. 青少年問題協議会の開催、青少年育成東広島市民会議への支援、社会を明るく運動への支援を行っている。 Q. 支援事業のみならず、大切なことは地域の教育力と家庭の教育力を上げていくことが重要であることから、東広島市を上げて取り組んで頂きたいという事と、学校はまちづくりの中心にあるという事を議会の方はもっと認識を持って、統廃合に対して取り組んで頂きたい。 【玉川委員】 A. 青少年育成に携わる身として、一人一人が子どもたちのことを思いながら進めることも大事であるが、小学校が地域の中心になれるようにという事を再認識して執行部に提言していく。 Q. 子ども未来創造推進事業の中に、「子ども食堂」というのは事業の中にあるか？無い場合これからの将来を含めての考えを教えてください。 【岩崎副委員長】 A. 現在の予算の中には、子ども食堂については予算化されていない。 【谷委員】 A. 子ども食堂の必要性は十分感じている。八本松町のNPO法人にんげん大好きの方で11月に整地され建設するという情報がある。 【市民からの意見】 民生委員の広島県の本部から、2年間補助金を出すので取り組んでみないかという事で、この高美が丘でスタートはしていないが1箇所取り組んでいるので、支援をお願いします。
--	--	---

意見 交換	◆通院医療費について	【相手方意見】 ・通院医療費について、小学校３年生までは補助となっているが、広島県内の状況について教えてほしい。また、キャッチフレーズ通り子育てしやすい街にしてほしい。 【議会側意見】岩崎副委員長、北林委員、谷委員 ・子どもの人数が少ない所は充実されている。高校３年生まで補助しているところもある。他市の状況を説明。今後も議会として審議していく。
	◆其阿弥美術館について	【相手方意見】 ・黒瀬に其阿弥美術館があり、地元の作家であるという事から、文化の香り高い学園都市という事から、新美術館構想もあるので、教育委員会としても対応してほしい。 【議会側意見】北林委員 ・教育委員会としては、見解は出していないが大切なことであると認識している。今後美術館に何を収蔵していくのか委員会としても注意を払っていく。
	要望・ 提言 等	・学校の統廃合等については、まちづくりを意識して教育委員会のみではなく横断的な取り組みを行ってほしい。 ・青少年育成事業は支援のみでなく、地域や家庭の教育力を上げる施策を行ってほしい。 ・子どもの居場所づくりで、子ども食堂に対しても市として支援してほしい。 ・子どもの通院医療費補助について引き上げを行ってほしい。
その他 特記事項		・現在文教厚生委員会として、待機児童対策に重点的に取り組んでいることを報告した。